

チェクシート

金 属 製 外 壁 張

中 間 検 査

責任施工業者				
工 事 名				
区 分	チェックポイント	良	否	改善方法
下 地 の 状 態	メーカーの標準仕様書に適する状態になっているか。			
	開口部廻り・ひさし廻りには四周に胴縁が取り付けられているか。			
下 張 り	断熱材の使用は指定してあるか。使用の場合、同等又は同等以上の品質であるか。			
	断熱材等の下張り材は、縦横通りよく張られているか。			
	断熱材等の下張り材の出隅・入隅部分、又、開口部分の切り込みに乱れがないか。			
	下張り材が破損した部分には適切な処置がされているか。			
墨 出 し	縦横の割付け、墨出しは、正確に行われているか。			
水 切 り の 施 工	継ぎ目重ねは、30mm以上となっているか。			
	止め釘及びビス止め間隔は、500mm以内で固定してあるか。			
	継ぎ目重ね部は、シールが施されているか。			
適 用				

検 査 日	年 月 日	再 検 査 日	年 月 日
-------	-------	---------	-------

上記項目に従い検査を行ったことを認めます。

年 月 日

株式会社 全日本建築板金保証センター北海道支部長 殿

支部長	委員長		事務局	検 査 員 氏 名

チェックシート
金 属 製 外 壁 張
完 成 検 査

責任施工業者				
工 事 名				
区 分	チェックポイント	良	否	改善方法
壁 材 の 施 工	墨出しと割付をした通りの張り出され、且つ、通りよく、壁面の隅々には、切りこみ過ぎ等の不良部分はないか。			
	窓等開口部分には、切りこみ過ぎ等の不良部分はないか。			
	釘又はビスの頭が浮いている部分や打ち忘れの箇所はないか。			
	縦横の重ね部分は、なじみよく充分な重ねとなっているか。			
出 隅 ・ 入 隅 部 分 の 施 工	壁材を折り曲げるか、コーナーを別に加工して胴縁に釘又はビス止めの出来る加工がしてあり、取り付けであるか。			
	壁材の表面に傷はないか。又、タッチアップや取替え等の補修がしてあるか。			
	外壁に関係する場所の清掃は行われているか。			
シーリング	各部分の必要な箇所にシールが施されているか。			
適 用				

検 査 日	年 月 日	再 検 査 日	年 月 日
-------	-------	---------	-------

上記項目に従い検査を行ったことを認めます。
年 月 日

株式会社 全日本建築板金保証センター北海道支部長 殿

支部長	委員長		事務局	検 査 員 氏 名